

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居時に重度化に関わる指針を説明し、承諾を得て契約を行っていますが実際に介護職員に看取り支援ができるレベルに無い。	グループホームでできる可能な範囲での看取り支援ができるようになる。	職員に看取りについて理解してもらい、研修を重ねる事で出来る範囲での看取り支援を行える体制を作っておく。	12ヶ月
2	35	避難訓練を年に2回行っていますが地域の方との交流が無く参加して頂けていない。	施設での避難訓練に地域の方にも参加して頂き、地域の方との協力体制に取り組んでいく。	地域の防災訓練への参加をしていく。事業所で防災訓練をする際は近隣の方へ案内をしたり運営推進会議の際に町会長にお声掛けさせていただく。	6ヶ月
3	43	排泄の自立支援でその方にあった排泄方法を考えてはいるが統一できていない。一つの方法に固執してしまい臨機応変な対応ができない。	利用者様、一人一人に合わせた排泄方法を一つの方法に決めつけるのではなく臨機応変に対応できる力を身につける。	カンファレンス等を通して利用者様の今の状態を見極める。勉強会や会議でどう利用者様と向き合っていくか共通の認識を深める。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。